

広島大学短期交換留学プログラム 派遣留学報告書  
HUSA (Hiroshima University Study Abroad) Program Report

記入日/Date		2020年 3月 3日
派遣プログラム Name of Program	<input checked="" type="checkbox"/> HUSA <input type="checkbox"/> USAC <input type="checkbox"/> UMAP	
留学先大学 Host University	北京師範大学 (国名/Country : 中国 )	
所属学部・学科等名 School/Graduate School at Host	漢語学院	
在籍身分 Status at Host University	交換生 (ex. Exchange Student, Special Auditing Student)	
留学期間 Period of Program	2019年 09月 01日 ~ 2020年 02月 18日 (YYYY/MM/DD) (YYYY/MM/DD)	

### 1. 留学するまで / Preparation for the Program

留学への志望動機・ 派遣先大学を希望した理由 Purpose of Study / Reason of Host Choice	高校生の時から海外また留学への憧れがあり、大学生になったら必ず留学しようと決意していたため、入学当初から留学について考えていた。自身の専攻が東洋史ということもあり中国語学習意欲が強く、首都である北京で中国という国についてさらに学びを深めたいと思い北京師範大学を希望した。
留学準備を始めた時期（応募する 何か月前ですか？） Commencement of Preparation for Application	1ヶ月前
事前準備について（どのような 準備をしたか、しておけばよ かったか） Preparation Completed Prior to Study Abroad	実際にその大学に留学していた先輩方に話を聞き、またチューターの先生との懇談を重ねた。提出書類などの事務作業に追われていたが、それよりも語学勉強を元長るべきだった。バタバタしている間に留学スタートを迎えてしまったため、計画的に勉強しておくべきだった。

### 2. 渡航について / Visa and Flight Information

ビザについて Visa	ビザの種類 / Visa Type : X1	
	ビザ申請先 / Location of Visa Application : 中国大阪総領事館	
	提出書類 / Required Documents : 申請書 パスポートのコピー	
	手続きに要した日数 / Duration of Visa Application Process : 1週間	
その他必要な事前手続き Other Required Procedures	保険の手続き 寮の申請	
出国年月日 / Date of Departure	2019年 8月 26日 (YYYY/MM/DD)	
経路(往路) / Route (Outward)	広島 → 大連 → 北京	
現地での出迎え Pick-up Service	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes (大学関係者/Univ. Staff ・ その他/Others) <input type="checkbox"/> 無/No	
到着後オリエンテーションの有 無・期間・内容 Orientation, Period, Contents	<input checked="" type="checkbox"/> 有 /Yes <input type="checkbox"/> 無/No	有の場合 期間/Period : _____ 8.27 _____ - _____ 9.1 _____ (If Yes) 内容/ Indicate Content Covered during Orientation 授業、寮の規則、学内の生活について
帰国年月日 / Date of Return	2020年 2月 4日 (YYYY/MM/DD)	
経路(復路) / Route (Return)	北京 → 福岡 → 広島	

### 3. 留学費用について / Expenses

文 額 / Expenses	総額	50万 円/yen	
	Total Amount		
内 訳 Details	渡航費（往復） / Flight Ticket (Round Trip)	6万	円/yen
	ビザ申請手数料 / Visa Application Charge	1万5千	円/yen
	予防接種費用 / Immunization Charge	6千	円/yen
	保険料 / Travel Insurance	11万	円/yen
	教材費（授業料以外の学費） / Learning Material (Extra Tuition Fee)	3千	円/yen
	宿舍費（住居費） / Accommodation Fee	15万	円/yen
	光熱費 / Utility Cost	0	円/yen
	食費 / Meal Cost	6万	円/yen
	通信費（インターネット・携帯） / Internet, Phone	3千	円/yen
	交通費（宿舍～大学間） / Transportation (Accommodation ~ Univ, Campus)	0	円/yen
	交際費 / Social Expenses	10万	円/yen
	その他 / Others ( 費) ( 費) ( 費)		円/yen 円/yen 円/yen

### 4. 授業・修学について / Courses and Study

授業の概要について(カリキュラム, プログラム, 履修した科目, 時間数, 履修形態等) / Brief Description of Courses (Curriculum, Program, Registered Courses, Study Hours, Course Style)	漢語学院で中国語の授業を1日2コマ分を週5で受けていた。最初にテストを受け、クラスが分けられ、読解、聴力、会話、新聞の4つの授業を15人ほどのクラスで受けていた。
単位互換希望の有無 / Credit Transfer from Host to Home University	<input checked="" type="checkbox"/> 有/Yes <input type="checkbox"/> 無/No
授業・勉強についてのアドバイス（留学前の履修, 留学中, 単位取得等） / Advice for Class and Study (Before and During Study Abroad)	留学前の学習が特に重要だと感じた。現地での授業は最初のクラスのレベルが高ければ高いほど充実した授業を受けることができるため、事前に hsk などを受けて読解力と聴力を鍛えていくべきである。会話力を現地で高めればよい。
日本と異なる授業形態などにおける困難や挑戦（ティーチングスタイル・先生と学生の関係性など） / Difficulties and Challenges Faced in Classes Different from Japan (Teaching Style, Relationship with Professors/Lecturers)	少数人数のクラスなので一回の授業で必ず発言するようになる。また、pp を使った発表も多く、他の国から来ている留学生の発表の上手さにも驚いた。しかし、先生も学生も皆、親身になって共に学んでくれるため、困難と感じるほどのことはない。



(5) 気候・服装についてのアドバイス / Advice on Local Climate and Clothing
夏は日本と変わらないが冬がとても寒い。防寒具を多めに持って行くべき。
(6) 学内外の施設・設備環境について (インターネット環境含む) / Available Resources (Library, Cafeteria, Campus Wi-Fi, etc. )
学内にスーパーも食堂も飲食店あり、一つの町のように学内だけで生活できる。常に清掃が入っており、衛生環境も悪くない。日本に比べるとトイレが少なく綺麗ではない。
(7) 現地学生や地域との交流について (どのような、機会・きっかけがありましたか?) / Communication with Local Students and People (Available Opportunities?)
本科生として進学している日本人学生が日本人会を形成しており、現地学生などとの交流会を度々開催してくれる。クラスでご飯に行くこともあり、交流の場は多い。
(8) 習慣やマナーの違いによる対人関係等、注意すべきこと / Care and Attention regarding Customs and Manners
中国語で聞き返す言葉が「あ??」と聞こえるため、最初は怒られているのかと感じたが決してそんなことはなくただ聞き返してきているだけなので怯える必要はない。
(9) 日本から持っていくべきもの、持っていくべきでないもの / What Should You Bring? What Should You NOT Bring?
医薬品 味噌汁などの粉末 体調の悪い時に食べれるお粥や飲料の粉末、文具
(10) その他生活等に関して参考となる情報・アドバイス / Other Useful Information and Advice about Life Abroad
デリバリー文化と通販文化が非常に発達しており、外に出歩かずとも全てが手に入る。また日本製品も多く売られているため心配することはない。

## 6. 帰国後の進路について / Your Career After Study Abroad

卒業予定年月 Expected Graduation Month and Year	2022 年 / year 3 月 / month (当初の卒業予定年月 / Expected Month and Year before Studying Abroad 2022 年 / year 3月 / month)
卒業が遅れる見込みの場合、その理由 Reason for Extension of Graduation Month and Year?	<input type="checkbox"/> 4年次に留学したため / Participation in HUSA during 4th Year <input type="checkbox"/> 単位不足のため / Amount of Credits <input type="checkbox"/> 新卒で卒業するため / In order to graduate as a "new" graduate <input type="checkbox"/> その他 / Others (具体的に / Specific reason: )
現在の状況および今後の 予定・進路等 Current Situation, Plan and Career	コロナウイルスの流行で帰国するしかなく、留学期間を短縮せざるを得なかったため、今後の状況については未定である。二年次に留学したことでまだチャンスがあることが不幸中の幸いだと思う。
就職活動や留学前の単位 取得、教育実習等につい ての工夫	特になし

## 8. 後輩へのメッセージ / Message for Outgoing Students who Desire to Study Abroad

中国への留学ということで周りからは安全面や衛生面などで心配されることが多かったですが、心配するようなことは何もないと思います。反日感情などは特に感じませんし、衛生面は多少日本よりは劣ることはあっても、そのうち慣れます。日本製品も簡単に手に入ります。近隣国であり、密接な関係を持つ中国と日本の文化の相似点、異なる点を生活の中で多々感じ、中国という国の大きさ、発展の速さに驚愕する日々でした。授業にはゆとりがあり、休みの日も多いので、国内でもいろいろなところ旅行に出かけるのがいいと思います。

## 9. 自由記述（日本語・1,200字程度） / Feedback (English about 600 words)

留学中にコロナウイルスが流行し始め、留学の中断、帰国を余儀なくされたことが、何よりも残念というのが率直な感想である。疫病や事件が起きた際に母国にいないということの危険性や不安感についてよく考える留学となった。改めて海外滞在時は危機管理意識を強く持つ必要があると思った。日本国大使館から届く連絡に助けられることも多くあったため、外務省への登録は非常に重要であると感じた。留学生生活自体は、全てが挑戦であり、毎日新しい発見があり、様々な経験ができた。しかし、「1年あるから来学期頑張ればよい」「来学期挑戦しよう」などと考えて結果的にできなかったことが多くあったため、思いついたらすぐ挑戦することが大事だと思った。

留学中特に印象に残っているのは、中国国内での旅行である。もともと旅行が好きなので、留学しても時間の許す限り旅行に行こうと考えていた。内モンゴル自治区、西安、上海、天津に行くことができた。もちろん北京の観光名所も多く巡ることができた。内モンゴル自治区では馬で草原を駆け抜け、ラクダで砂漠を歩き、ゲルで眠り、様々なモンゴル文化を体験できた。西安では兵馬俑を中心に、改めて中華の壮大な歴史を強く感じた。上海や天津は開港都市ならではの欧州の雰囲気も感じる文化に中国の地方都市の複雑さを学んだ。来学期も様々な都市に行こうと考えていたため、行けなくなったことがとても残念である。

留学の成果としてはまず、中国語能力の向上があげられる。大学1年生の間第二外国語として中国語を学んだが、やはり日本での勉強では会話を身につけることが難しく、留学当初はほとんど話せない状況だった。食事をしに店に入っても注文することもできなかったが、最終的には日本から来た友人を観光案内できるほどにはなることができた。次に海外での生活、外国人との交流に恐怖感がなくなったことである。今回の留学が海外での初の長期滞在であったため、不安も多かったが、どこに行っても助けてくれる人はたくさんおり、何事も自分の努力次第、気持ち次第であると感じた。もちろん、言語能力が高い方がいいのは確実であるが、とにかく相手に伝えようとする気持ちと相手を理解しようとする気持ちさえあれば、良い関係が築けると感じた。

諸外国から留学してきているクラスメイトのおかげで中国以外の様々な海外の文化を知ることができ、改めて日本人として日本についてさらに理解し、考える必要があると感じた。英語の大事さも中国語の可能性も強く感じたため、これからも語学学習への努力を怠らず、語学以外の文化への理解も深めたいと考えている。海外で勤務したいという考えは今回の留学で難しさも多くなるなど感じたが、何かしら国際関係の仕事につければいいと思う。



